

農業IoT 利活用セミナー

～農業とIoTとの親和性を探る～

参加費
無料

定員
100名

道内IT産業は、北海道有数の基幹産業として成長し、全ての産業でITを活用した製品やサービスが展開されています。しかしながら、農水産業・食関連産業においては、どのようなIT活用方策があるのかを把握できていないほか、AIやIoTなどを含めたITを活用できる人材が不足し、導入しても自身で使いこなせるか不安という悩みも抱えています。

北海道経済産業局では、平成28年度に「道内IoTシーズ利活用による農水産業・食関連産業等の競争力強化支援プラットフォーム構築事業」として、IoT関連のシーズを有する道内IT企業や各種支援機関等と連携し、①ニーズとシーズが最適に連動するプラットフォームの構築、②ワーキンググループの活動を通じた具体的プロジェクトのための企画立案、③アライアンスの推進・市場の拡大、に取り組みました。

本セミナーはこの事業の実施報告とともに、農業分野におけるIoT活用事例やニーズ、国等の施策といった今後の農業分野でのIoT活用のヒントとなる情報を啓発するために実施します。

平成29年

3/2

14:00～17:00

開催場所

ACU-A 大研修室1606 (札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 16F)

参加対象

農家・農業生産法人、農業団体、IT企業、各種支援機関等

プログラム

14:00 主催者挨拶

14:05 講演Ⅰ 「違いを空から見る～農業で使える画像技術」

酪農学園大学 農業環境情報サービスセンター長 農食環境学群環境共生学類 教授 金子 正美氏

14:55 講演Ⅱ 「農政をめぐる情勢」

北海道農政事務所 企画調整室長 佐藤 裕一氏

15:40 パネルディスカッション 「北海道IoTビジネスプラットフォームの取組」

エコモット株式会社 代表取締役 入澤 拓也氏

株式会社ハイテックシステム 専務取締役 酒井 裕司氏

システムデザイン開発株式会社 取締役 中田 吾郎氏

コーディネータ 株式会社道銀地域総合研究所 執行役員 清水 友康氏

16:30 展示見学 (会場後方 プラットフォームメンバーによる事例紹介エリア)